

Powered by **HANKOOK**
driving emotion

Super Taikyu
Japanese Endurance Race

NEXUS

2021 3rd Round.
FUJI SPEEDWAY

3

NAPAC

FUJI 24h
SUPER TEC

スーパー耐久シリーズ 2021 Powered by Hankook
第3戦 NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レース

REPORT







- 名称 : スーパー耐久シリーズ 2021 Powered by Hankook 第3戦
NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レース
- 日程 : 2021年 5月21日 (金) 予選
2021年 5月22日 (土) ~ 23日 (日) 決勝
- 主催 : 富士スピードウェイ株式会社 / FISCOクラブ (FISCO-C)
- 公認 : 一般社団法人日本自動車連盟 (JAF)
- 認定 : スーパー耐久機構 (STO) / Doモータースポーツアソシエーション (DMA)
- 特別協賛 : 一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会 (NAPAC)
- 後援 : 静岡県小山町 / 御殿場市 / 裾野市 / 公益社団法人静岡県観光協会
小山町観光協会 / 一般社団法人御殿場市観光協会
一般社団法人裾野市観光協会 / 小山町モータースポーツ協力会 / 静岡朝日テレビ

[メディア概要]

■取材者数 : 98媒体、238人

■テレビ ON AIR

【JSPORTS/オンデマンド】

- ・スタート : 5月22日 (土) 14 : 30~20 : 30 生放送 / LIVE配信
 - ・夜~朝① : 5月22日 (日) 20 : 25~27 : 00 配信限定LIVE
 - ・夜~朝② : 5月23日 (日) 2 : 55~10 : 05 配信限定LIVE
 - ・ゴール : 5月23日 (日) 10 : 00~15 : 45 生放送 / LIVE配信
- ※オンデマンド放送はフルLIVE配信。

【NHK】

- ・5月21日 10 : 05~10 : 15 「みみより! くらし開設」
- ・5月22日 19 : 00~19 : 30 「NHKニュース7」
- ・5月25日 16 : 50~18 : 10 「ニュース シブ5時」

【テレビ東京】

- ・5月21日 23 : 00~23 : 58 「WBS」
- ・5月31日 11 : 13~11 : 35 「昼サテ」

【日本テレビ】

- ・5月22日 23 : 55 ~ 24 : 55 「Going ! Sports & News」
- ・5月23日 6 : 15 ~ 6 : 30 「NNNニュースサンデー」
- ・5月23日 11 : 30 ~ 11 : 45 「NNNストレイトニュース」

【TBS】

- ・5月23日 4 : 00 ~ 4 : 40 「TBSニュース」
- ・5月23日 6 : 45 ~ 7 : 00 「JNNニュース」
- ・5月25日 10 : 25 ~ 13 : 55 「ひるおび!」

【テレビ朝日】

- ・5月24日 21 : 54~23 : 10 「報道ステーション」

【フジテレビ】

- ・5月24日 23 : 40~0 : 25 「FNN Live News α」

[公式サイト]

- ・富士スピードウェイ公式サイト : <http://www.fsw.tv/>
- ・ピレリスーパー耐久シリーズオフィシャルサイト : <https://supertaikyuu.com/>
- ・富士スピードウェイ公式facebook : <http://www.facebook.com/fsw.tv>
- ・富士スピードウェイ公式twitter : <http://twitter.com/#!/fswpress>

大会冠スポンサー NAPAC

(一般社団法人日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会)

2020年に引き続き、今年もNAPAC様（一般社団法人日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会）に大会冠協賛をいただきました！



NAPACとは

NAPACとは「一般社団法人日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会」の略称。クルマのアフターパーツを製造・販売しているメーカーが152社が加入している団体です。NAPACはクルマを大掛かりにチューニングするというより性能を向上させる「ファインチューン」を理念に掲げており、市販車に近い車両でレースに参戦するスーパー耐久と共通する部分があること、また富士SUPER TEC24時間レースを地域のお祭りとして根付かせていくとの考えに共感し本大会にご協賛いただきました。

また、当サーキットにはNAPAC加盟企業様の広告看板も多数存在しています。フラッグ台看板（ゴール）にブリッド株式会社様、ネーミングライツ看板に藤壺技研工業株式会社様の「FUJITSUBOトンネル」、株式会社レイズ様の「レイズゲート」がございます。

ゴールブリッジサイネージ



NAPAC加盟企業様 場内看板

ブリッド株式会社様 フラッグ台（ゴール）



藤壺技研工業様
FUJITSUBOトンネル（ネーミングライツ）



株式会社レイズ様
レイズゲート（ネーミングライツ）



事前PR

富士スピードウェイ公式HPや公式SNSでの事前告知に加え、プレスリリースを配信。多くの反響をいただきました。富士スピードウェイ公式アカウント以外にも、autosport web公式アカウント、2021年3月22日～4月4日にかけて首都圏17駅にサインージ広告を掲出し、事前告知を実施したことで、「富士SUPER TEC 24時間レース」及び「NAPAC」のPRにつながりました。

プレスリリース



◆2021年3月24日
「NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レース」
開催告知・各種チケット販売開始のご案内



◆2021年5月12日
タイムスケジュール・場内イベントのご案内



◆2021年5月12日
『ゆるキャン△×FUJI SPEEDWAY』
コラボレーションイベント開催のご案内

各種SNS報告



・媒体 : Instagram
・投稿日 : 2021年5月12日
・投稿者 : FSW公式
・いいね : 1,071



・媒体 : Twitter
・投稿日 : 2021年3月25日
・投稿者 : FSW公式
・リツイート : 320
・いいね : 79
・投稿が表示された回数 (インプレッション数) : 25,341
・投稿に対するアクション回数 (エンゲージメント数) : 1,829



・媒体 : Twitter
・投稿日 : 2021年5月12日
・投稿者 : autosport web
・リツイート : 284
・いいね : 897



・媒体 : Twitter
・投稿日 : 2021年5月12日
・投稿者 : autosport web
・リツイート : 332
・いいね : 1,244

首都圏17駅サインージ広告



詳細

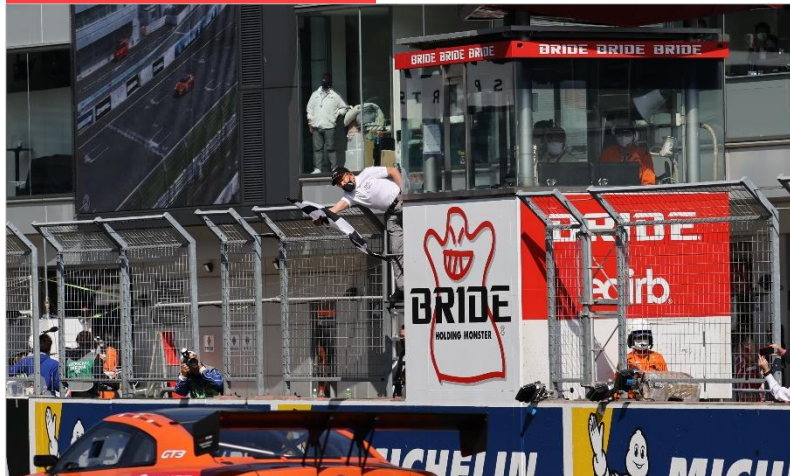
- 掲出期間 : 2021年3月22日～4月4日
- 露出時間 : 5:00～24:00 (1枠15秒)
- 掲出回数 : 約1,200回/週
- 掲出駅
 - ・東京都 : 東京駅、品川駅、渋谷駅、秋葉原駅、上野駅、池袋駅、新宿駅、吉祥寺駅、巣鴨駅、新橋駅、有楽町駅、西武高田馬場駅、高輪ゲートウェイ駅
 - ・埼玉県 : 大宮駅、浦和駅
 - ・神奈川県 : 桜木町駅、横浜駅

掲出駅一部ご紹介



レースプロモーション

チェッカーフラッグ



2020年に引き続き、チェッカーフラッグをNAPAC会長の高瀬嶺生様（ブリッド株式会社代表取締役社長）にご担当いただきました。チェッカーのシーンは注目が集まるタイミングでもあることから、「NAPAC」という名称をより多くの方に知っていただける機会となりました。

NAPAC賞



NAPAC ASEA事業部モータースポーツ委員長柳田春人様（株式会社セントラル）より、総合優勝の#81 GTNET MOTOR SPORTSへ、「NAPAC賞」である賞金100万円ボードが贈呈されました。

公式プログラム NAPAC様ご紹介ページ

NAPAC様ご紹介ページでは、「NAPAC」がどのような団体であるか、また、イベント会場でのご出展のご案内や、2021年4月富士スピードウェイで行われた走行会についてのご紹介をさせていただきました。

イベントプロモーション

NAPACブース

NAPAC会員企業様にご出展いただき、イベント会場を盛り上げていただきました。会員企業様の様々な商品が並ぶなか、ブリッド株式会社様のブースではシートの展示や試座を実施いただき、小倉クラッチ株式会社様や株式会社ウェッズ様のブースでは自社製品の展示やグッズが販売されました。ブース出展を通じて、ご来場いただいたお客様に製品のPRを実施いただける機会となりました。



◎ご出展企業様

株式会社阿部商会様／エンケイ株式会社様／BBSジャパン株式会社様／株式会社E・Rコーポレーション様／TONE株式会社様／株式会社ウェッズ様／ブリッド株式会社様／小倉クラッチ株式会社様／株式会社エイチ・ピー・アイ様／横浜ゴム株式会社様／株式会社オートバックスセブン様／エムケーカシヤマ株式会社様／株式会社ラブラック様／藤壺技研工業株式会社様
株式会社エンドレスアドバンス様

GIRLS CAR COLLECTION



クルマ好きの女性メンバー自慢の愛車を展示。NAPAC会員である藤壺技研工業様のマフラーを装着した「WRX STI」が展示されるなど、当日は合計11台が展示されました。また、車両展示に加え、ご来場者様に参加いただける「JAWAホイールアンケートGCC人気車投票」が実施され、イベントをお楽しみいただきました。

メディア露出



◆5月22日 朝日新聞



◆5月22日 時事通信
・媒体：Twitter
・投稿日：2021年5月23日
・投稿者：autosport公式
・リツイート：136
・いいね：599



◆5月22日 時事通信
・媒体：Twitter
・投稿日：2021年5月23日
・投稿者：Motorsport.com
・リツイート：136
・いいね：599



◆5月24日 東京中日スポーツ新聞



◆5月26日発行『ベストカー』

冠スポンサーとしてご協賛いただいたことにより、多くのメディアに取り上げられ「NAPAC」の認知度向上に繋がりました。加えて、レース関係者への賞典授与、ご来場いただいたお客様にはブース出展を中心とした各種イベントをお楽しみいただくなど、幅広い方々にお喜びいただきました。既に「NAPAC」は富士SUPER TEC24時間レースに無くてはならない存在となっております。

RACE REPORT



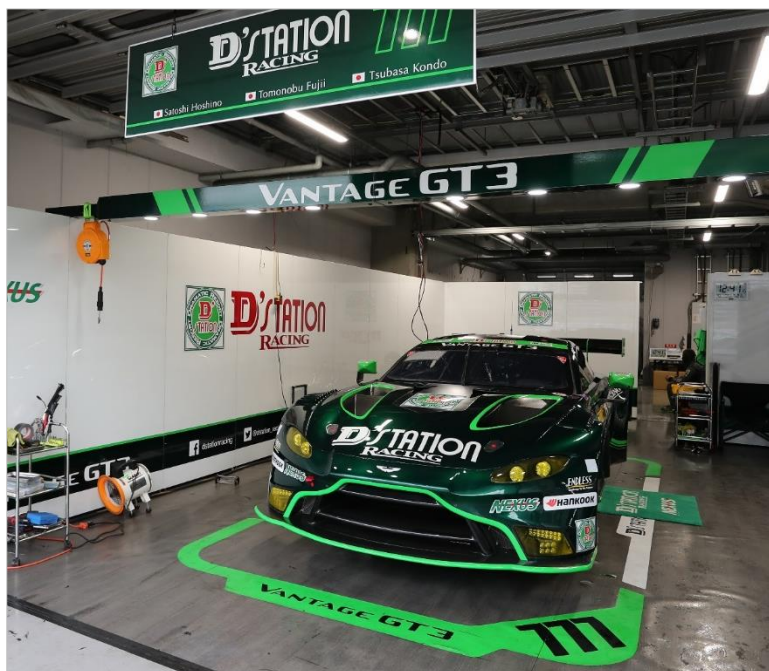
2021年5月21日 (金)

QUALIFYNG

QUALIFYNG



12時から予定されていた公式予選は悪天候により大幅にスケジュールが変更となりました。30分毎に開始時刻が延長され、天候の回復を待っていましたが、開始予定時間から3時間が経過した15時10分、天候の回復が見込めないとの判断がくだされ全ての公式予選がキャンセル。これによりスターティンググリッドは第2戦までのシリーズランキング順とされました。



2021年5月22日（土）
23日（日）

RACE

RACE START : 15 : 00

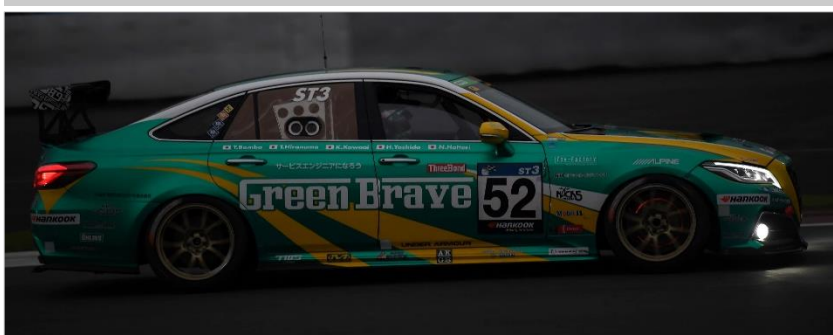
会場の緊張と熱気がピークに達した午後3時、今年で4回目の開催となる「NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レース」がいよいよスタート！ドライコンディションのなか9クラス全51台が綺麗にスタートしました。24時間後「耐久の富士」で栄冠を掴むのは誰か、注目が集まります！



RACE



レース開始早々から激しいバトルが繰り広げられたST-4クラス。オープニングラップのうちに2番手スタートの#310 C.S.I Racingの久保選手がトップに躍り出ました。しかし4周目に車両から白煙が上がりコースアウト。開始10分ほどでエンジン交換を余儀なくされ、ディフェンディングチャンピオンが早くも戦線離脱をしてしまうという、序盤から波乱の展開となりました。レース開始から54分が経過したところで、コース上に落ちたパーツの回収のため1回目のフルコースイエロー（FCY）が導入されました。FCYは1分で解除されましたが、その17分後、またもやパーツ回収のため2回目のFCYが導入されました。このFCY導入直前でピットインしていた#290 Floral UEMATSU FG 720S GT3がタイミングを味方につけ、2番手に40秒近い大きなマージンを築きトップへ浮上しました。



レース開始から5時間が経過し、レースはナイトセッションへ。22時を過ぎた頃、ST-3クラスをリードしていたディフェンディングチャンピオンの#52 埼玉トヨペットGBクラウンRSから出火。ここで2番手を走る#62 HELM MOTORSPORTS RC350がトップに躍り出ました。22時半には総合3番手を走るST-Xクラスの#9 MP Racing GT-Rがダンロップコーナー進入でマシンと接触し、そのままガードレールに接触。これによりこのレース1回目のセーフティカーが導入されました。この時点で24時間レースは残り17時間。まだまだ目が離せない展開が続きます。

RACE



夜明けまで1時間と迫った頃、またもやクラストップを走るマシンにトラブルが発生します。ST-2クラスの#59 DAMD MOTUL ED WRX STIがミッションにトラブルを抱え、交換を余儀なくされてしまいました。ここで形勢は一気に#225 KTMS GR YARISに有利となり、着実に周回を重ねていきます。今回の24時間レースで一際注目されていた、ST-Qクラスの「水素エンジン車」にも電気系のトラブルが発生し、数時間ピットに留まることになりましたが、無事コース復帰を果たしました。これまで順調に周回を重ねてきたチームに突然マシントラブルが発生したり、マシンにトラブルを抱えながらもトップを守り抜き最後まで走りぬき優勝を果たすチームもあるなど、様々な展開が繰り広げられるこの24時間レース。この時点ではゴールまで残り11時間。どのチームに何が起こるか分からない状況は依然として続きます。レースも佳境を迎えた午前8時、またもやマシントラブルが発生します。TGRコーナー手前で、ST-2クラスの#225 KTMS GR YARISから突然出火しました。幸いドライバーは無傷でしたが、マシンは瞬間に炎に包まれてしまいリタイアを余儀なくされてしまいました。



また、ST-Zクラス2番手を走行していた、#47 D'station Vantage GT 4にもマシントラブルが発生します。まさかのスローダウンを喫しピットに戻るも、足回りとエキゾーストに修復不可能なトラブルが発生してしまいました。長らくピットに留まりましたが、最後はチェッカーを受けることができ、9位完走を果たしました。



また、ST-1クラスの#2 シンティアム アップルKTMが総合6番手にまであがっていたことは大きな話題となりました。ST-Zクラスを寄せ付けないばかりか、ST-Xクラス勢に相次いだトラブルにより総合の順位を着実に上げました。結果的にはスタートから一度もクラストップを明け渡すことなく、他チームに大差をつけてクラス優勝を果たすことになりました。ST-5クラスは#456 odula Star5 Roadsterがクラス優勝しましたが、なんと2位とはコンマ2秒差という僅差の結果となりました。最後は24時間の過酷なレースを走り切ったチームへ、多くのご来場者様や関係者が声援を送り、健闘を称えあいました。

2021年5月23日 (日)

RACE RESULT

総合優勝はST-Xクラス #81 DAISHIN GT3 GT-R !



ST-Xクラスは、3番手スタートの#81 DAISHIN GT3 GT-Rが日没前からロングスパートを敢行、午前2時過ぎにはトップに立ち、ゴール時には2番手に42週のギャップを築いて見事総合優勝を果たしました。

ST-Zクラスは、#3 ENDLESS AMG GT4が24時間レース3連覇という偉業を成し遂げ、総合3位も獲得。

ST-TCRクラスでは、#97 Racer Hondaカーズが一騎打ちを制し優勝。ST-1クラスは、#2 シンティアムアップルKTMが他チームに大差をつけて今季2勝目を飾り、ST-2クラスでは#7新菱オート☆VARIS☆DXL☆EVO10がライバルの出火トラブルによりトップに立つと、そのまま逃げ切って今季初優勝をおさめました。

ST-3クラスの#62 HELM MOTORSPORTS RC350も、序盤のうちに築いたリードを最後まで保って今季初優勝、

ST-4クラスは最後まで生き残り合戦となり、#18 Weds Sport 86が今季初優勝。ST-5クラスは#456 odula Star5 Roadsterが、最終ラップまで続いた死闘を制し、コンマ2秒差で2位に競り勝ち2連勝を飾りました。

ST-Qクラスから参戦した水素エンジンを搭載する#32 ORC ROOKIE Corolla H2 conceptは、途中トラブルにより長時間ガレージでの修復作業を余儀なくされる場面もありましたが、最後まで粘り強く走り抜き、358周を走破して見事完走を果たしました。



各クラス決勝リザルト

クラス	順位	No.	エントラント名	ドライバー
ST-X	1	81	GTNET MOTOR SPORTS	大八木信之／青木孝行／藤波清斗／坂口夏月
	2	777	D'station Racing	星野敏／藤井誠暢／近藤翼
	3	290	Floral Racing with ABSSA	植松忠雄／澤圭太／川端伸太郎／井出有治／川原悠生
ST-Z	1	3	ENDLESS SPORTS	内田優大／山内英輝／菅波冬悟／小河諒
	2	20	SS/YZ RACING with Studie	山口智英／荒聖治／坂本祐也／JP・デ・オリベイラ
	3	500	TEAM 5 ZIGEN	大塚隆一郎／金石年弘／J.パーソンズ／金丸ユウ／太田格之進
ST-Q	1	28	ROOKIE Racing	蒲生尚弥／豊田大輔／山下健太／小倉康宏／大嶋和也／河野駿佑
	2	32	ROOKIE Racing	井口卓人／佐々木雅弘／MORIZO／松井孝充／石浦宏明／小林可夢偉
ST-TCR	1	97	Racer M&K Racing	遠藤光博／中野信治／小出峻／澤龍之介／原田健太
	2	75	Team Noah	塚田利郎／蘇武喜和／霜野誠友／芳賀邦行／久保正孝／清瀧雄二
ST-1	1	2	KsフロンティアKTMカーズ	飯田太陽／加藤寛規／小林崇志／吉本大樹／高橋一穂
	2	38	TRACY SPORTS	堤優威／阪口良平／堀田誠／阪口晴南
	3	8	BMW Team Studie	木下隆之／大井貴之／砂子塾長／山田弘毅／東風谷高史
ST-2	1	7	シンリョウレーシングチーム	藤井芳樹／成澤正人／安斎景介／今井慎吾／渋谷彰良／奥村博文
	2	24	GRANVALLEY RACING	大谷泰宏／川村克透／林健一／山崎元彰
	3	59	TOWAINTEC Racing	大澤学／後藤比東至／安岡秀徒／佐藤駿介／石坂瑞基
ST-3	1	62	HELM MOTORSPORTS	平木湧也／平木玲次／高橋知己／松澤亮佑
	2	41	TRACY SPORTS with DELTA	庄司雄磨／伊藤善博／大滝拓也／山路幸宏／伊藤裕仁／伊藤鷹志
	3	15	OKABEJIDOSHA motorsport	長島正明／小松一臣／甲野将哉／植田正幸／田畑勇／勝亦勇雅
ST-4	1	18	浅野レーシングサービス	浅野武夫／藤原大暉／芝叔和／松井宏太／普勝峻／中島佑弥
	2	884	林テレンプ SHADE RACING	国本雄資／石川京侍／清水英志郎／新田守男
	3	310	C.S.I Racing	坪井翔／細川慎弥／堀尾風允／久保凜太郎／鈴木宏和
ST-5	1	456	OVER DRIVE	橋本陸／貫戸幸星／大崎達也／小原康二／勝木崇文／加賀美綾佑
	2	66	OVER DRIVE	武地孝幸／太田達也／大野尊久／猪股京介／外園秋一郎／HIROBON
	3	88	村上モータース	村上博幸／雨宮恵司／中島保典／谷川達也／山谷直樹



ORC ROOKIE Corolla H2 concept

大会開催前から大きな注目を集めた「水素エンジン車」



◆5月8日発売『auto sport』

◆5月20日発行『Driver』

世界初、水素を燃料としてレースに参戦した「ORC ROOKIE Corolla H2 concept」。雑誌、新聞、SNSなどのメディアから多くの注目を集めました。特に地上波（TV）ではニュース番組でも特集が組まれるなど、モータースポーツのニュースとしては異例な形で取り上げられました。

PRESS CONFERENCE

レースに先立ちTOYOTA GAZOO RacingとROOKIE Racingによる記者会見が行われました。記者会見にはモリゾウ選手こと豊田章男代表取締役社長（トヨタ自動車株式会社）、佐藤恒治プレジデント（GRカンパニー）、片岡龍也監督（ROOKIE Racing）、井口卓人選手、佐々木雅弘選手、松井孝允選手、石浦宏明選手、小林可夢偉選手が出席。モリゾウ選手はレースに向けて「何が何でも走りきりたい。しかしレースはレースですし、天候がどうなるかも何が起きるかもわかりません。すべてを見せてまいりますので、水素社会、カーボンニュートラル実現に向け、スーパー耐久、富士SUPER TEC 24時間レースの場を借りて世界初の試みに臨んでいくので、ぜひ皆さんも心ひとつに応援いただきたいと思います」とレースへの意気込みを語っていただきました。

RACE



今大会大きな注目を集めた水素エンジン車「ORC ROOKIE Corolla H2 concept」を小林可夢偉選手がドライブすることも大きな話題となり、ピットにも多くのメディアが集まりました。ORC ROOKIE Corolla H2 conceptの動力源となる水素は、ピットで充填することはできないため、ピットビルB棟裏に専用の水素ステーションが築かれました。水素の充填時間は約7～8分、その他ドライバー交代なども含めると1回のピットインで10分少々のかかります。今大会ORC ROOKIE Corolla H2 conceptは24時間のうち、358周 = 1,634km、時間にして11時間54分を走行しました。深夜に電気系のトラブルが発生し4時間程ピットに留まる場面もありましたが、水素エンジンに大きな問題が起きることなく、最後は# 32 ORC ROOKIE Corolla H2 conceptにモリゾウ選手、# 28 ORC ROOKIE Racing GR SUPRAを豊田大輔選手がドライブし、ROOKIE Racingの2台が揃って、見事24時間の過酷なレースを完走しました。

EVENT REPORT



EVENT REPORT

『ゆるキャン△×FUJI SPEEDWAY』のコラボレーションが実現！

「NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レース」に“野クル”が誕生！



『ゆるキャン△』×FUJI SPEEDWAYオリジナルイラストポスター

『ゆるキャン△』のモデル地にもなっている静岡県東部に位置する富士スピードウェイでは、キャンプをしながらレースを観戦するスタイルが定着しています。特に国内唯一の24時間レース「NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レース」では場内各所にテントが張られ、思い思いのキャンプスタイルでゆる〜くレースを観戦することが定番化しています。そんなゆる〜くレースを観戦できることも魅力のひとつである「NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レース」と、ゆる〜い日常をキャンプを通して描く『ゆるキャン△』のコラボレーションはレースファンだけでなく、アウトドアファンの間でも大きな話題となりました。

『ゆるキャン△』とは？

静岡県や山梨県周辺を舞台に、キャンプ場でのレクリエーションや野外調理などのアウトドアの魅力と、それを満喫する女子高生達のゆるやかな日常を描く漫画。テレビアニメの第1作が2018年1月～3月、第2作が2021年1月～4月において放送されました。2020年にはドラマ化もされ、2022年には劇場版も公開される予定となっている、今後も目が離せない大人気シリーズです！

事前PR



・媒体：Twitter
・投稿日：2021年5月12日
・投稿者：autosport web
・リツイート：3,393
・引用リツイート：428
・いいね：5,485



・媒体：Twitter
・投稿日：2021年5月12日
・投稿者：FSW公式
・リツイート：778
・引用リツイート：64
・いいね：1,493
・投稿が表示された回数：207,080
・投稿に対するアクション回数：13,070

「富士スピードウェイとゆるキャン△のコラボ!?凄い!!」「レースでゆるキャン△は果たしてゆるいのか!?ゆるくないのか!?どっちなんだ!!」など大きな反響を呼びました！

2021年5月12日、富士スピードウェイ公式アカウントやautosport webなどの各種SNS、富士スピードウェイHPにて公式プレスリリースが発表されました。これを機に、富士スピードウェイでキャンプをしながらレース観戦ができることを知らない方にも、「富士スピードウェイ×キャンプ」を知っていただく機会にも繋がりました。また「富士スピードウェイ×キャンプ」を知っている方からは「楽しみ!!」との声が多く寄せられ、大反響となりました。『ゆるキャン△×FUJI SPEEDWAY』はレースファンだけでなく、アウトドアファン、アニメファンなど多くの方に富士スピードウェイでしか味わうことができない特別な空間をお楽しみいただきました。

オリジナルデフォルメイラスト



『ゆるキャン△×FUJI SPEEDWAY』コラボレーションイベントでは、富士スピードウェイ限定・オリジナルデフォルメイラストが初披露されました。イラストでは野クルメンバーがFSWでキャンプ（BBQ）を楽しむ姿が描かれました。主人公の「志摩リン」がチェッカーフラッグを持つなど、レースの要素も散りばめられ、ゆるキャン△ファンだけでなくレースファンにもお喜びいただけるイラストとなりました。アニメ登場キャラクターが身につけている「ニューエラ×FSW CAP」や、手に持っている「ドラム缶マグカップ」は実際に購入いただける富士スピードウェイオリジナルグッズです。イベント当日も多くの方にご購入いただき、キャラクターと同じグッズを身につけて24時間レースをお楽しみいただきました。

『ゆるキャン△×FUJI SPEEDWAY』コラボグッズ・GR Supraオリジナルラッピングカーを展示！



キーホルダー ※全7種類（一部抜粋）



ステッカー ※全7種類（一部抜粋）



トートバッグ



YAMAHAビーノ&トリシティ



イベント特設テント内



イベント広場の特設会場では、GR Supraオリジナルラッピングカーを展示したほか、当日会場でしか手に入れることができないオリジナルグッズ（オリジナルデフォルメイラストキーホルダーやステッカー、トートバッグなど）を販売。5月21日（金）～23日（日）の3日間で約2,700人の方々にご来場いただき、大盛況となりました。テント内ではイラストの展示やグッズ販売に加え、YAMAHAビーノ&トリシティ（主人公 志摩リンモデル）なども展示され、ゆるキャン△ファンにサーキットへ足を運んでいただくきっかけになりました。

EVENT REPORT

スピードウェイシネマ Supported by TOYOTA : 5月22日 (土) 20:30 @ イベント広場

上映作品：『ルパン三世カリオストロの城』



水素燃料電池車 (FCV) 「MIRAI」



富士SUPER TEC24時間レースでは恒例となった屋外映画館「スピードウェイシネマ Supported by TOYOTA」をイベント広場ドームテント内で開催。

上映作品は宮崎駿が監督を務めた「ルパン三世 カリオストロの城」。映画はトヨタ自動車株式会社様にご協賛いただき、「新型MIRAI」から電気を供給し上映。安定した形で給電され、映像、音響共に全く乱れる事はありませんでした。お客様は寝袋やチェアなどを持ち寄り、思い思いのスタイルで映画をお楽しみいただきました。

GRヤリス CM



「TOYOTA GAZOO Racing PARK in 富士SUPER TEC 24時間レース」



「TOYOTA GAZOO Racing PARK in 富士SUPER TEC 24時間レース」では、GR車両の展示や今大会注目の「水素エンジン」について学ぶことができる、水素エネルギーを利用したワークショップが開催されました。ブース出展を通してレースを盛り上げていただき、連日多くのお客様にお楽しみいただきました。



「Toyota Mobility Tokyo ブース」・「LEXUSブース」

Toyota Mobility Tokyo ブース



LEXUS ブース



「Toyota Mobility TOKYOブース」ではヤリスカップに出場する車両や、Toyota Mobility TOKYOにて実施しているレンタカープランで乗車可能なGR Supuraなどを展示いただき、自社のイベントや車両のPRを実施いただきました。「LEXUSブース」ではRCFとLC500の展示に加え、東京・南青山の「INTERSECT BY LEXUS - TOKYO」でご紹介している「CRAFTED FOR LEXUS」の商品を展示いただき、カフェエリア「INTERSECT キッチンカー」ではコーヒーやスムージーなどをご提供いただきました。

移動式クラフトビアバー「EL CAMION」



EL CAMIONは、T.Y.HARBOR BREWERYでつくるクラフトビールを全国各地で楽しめる移動型店舗です。ドリンクはクラフトビール4種類飲み比べやサングリアなどのアルコール類に加え、コーヒーやレモネードなどのソフトドリンクも充実！リブやスモークナッツなどのフード類もご提供いただき、昼夜問わず沢山の皆様にお楽しみいただきました。

アクティオ 働くクルマ



イベント広場にて、富士SUPER TEC24時間レース恒例の人気イベント「アクティオ 働くクルマ体験」が開催されました。会場ではショベルカーの操作体験が実施され、大人から子供まで、多くの方にお楽しみいただきました。

地元 静岡県、小山町ブース



「富士SUPER TEC24時間レース」を地域のお祭りとして根付かせていくため、富士スピードウェイの地元である静岡県と小山町にもブースを出展いただきました。小山町グッズの販売やろうそく作りができるワークショップを通して多くの方に静岡県と小山町をPRいただきました。

CHILL OUT BASE 2021

給電スポット電力源「MIRAI」



「HORAANA」



「CHILL OUT BASE」では、キャンドル作りが体験できるワークショップ、音楽をお楽しみいただけるDJブース、「MIRAI」から給電してスマホを充電できるスポット、熱々のピザとブリューを堪能できる「HORAANA」など出展され、昼夜通してお楽しみいただけるエリアとなっており、たくさんのお客様で賑わっていました。

熱気球係留飛行体験

ご協賛：東和不動産株式会社 様



コース上で繰り広げられる熱いバトルを上空からお楽しみいただきました。夜間は気球がライトアップされ、幻想的な雰囲気です。24時間レースならではの演出となりました。気球には「東和不動産株式会社様」にご協賛いただき、2022年秋オープン予定の「富士スピードウェイホテル」を上空からPRしていただきました。

キャンピングカービレッジ

日産自動車株式会社 様



日産自動車株式会社様より、「NV350 キャンバン オグショー ES モビリティコンセプト」を展示いただきました。取り付けられている内装パーツはDIY感覚で取付可能となっており、快適な移動はもちろん、生活に新しい可能性を感じさせるプラスαのカスタムを施してあります。キャンピングカーブームという事もあり、お客様からも大変好評でした。

スタートセレモニー

ソプラノ歌手 野々村 彩乃 様



小山高校 吹奏楽部 様



5月22日（土）のスタートセレモニーでは小山高校吹奏楽部によるマーチングバンドが披露されたほか、日本を代表するソプラノ歌手の野々村彩乃様による国家独唱も行われ、ご来場のお客様に美しい音色、歌声を堪能していただきました。

SPONSORSHIP REPORT

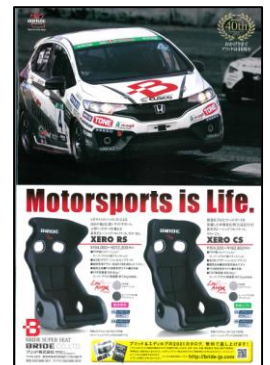
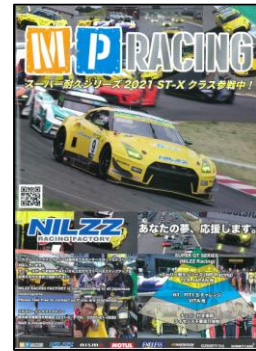
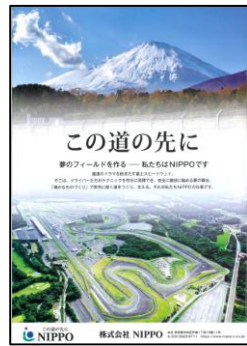


OFFICIAL PROGRAM - BANNER



国内発行部数トップの自動車雑誌『ベストカー』監修のもと、公式プログラムを発行いたしました。ドライバーやマシンの情報掲載はもちろん、ベストカー本誌でもお馴染みの「アポなし電話相談室」も掲載。また、今大会は「車中泊」にフォーカスした特集を掲載し、レースに関する情報だけでなく、快適に24時間レースをお楽しみいただく方法もご紹介しました。ご来場のお客様が買い求めになるほか、レース関係者やホスピタリティルームへお越しいただいたゲストにもお目通しいただけるため、広告をご掲出いただいたことでPRに繋がりました。

公式プログラムご協賛企業様



トヨタ自動車株式会社様／株式会社NIPPO様／東和不動産株式会社様／株式会社レイズ様
株式会社ニルズ様／三友商事株式会社様／ブリッド株式会社様／マツダ株式会社様
藤壺技研工業株式会社様／東京ガレージ株式会社様／株式会社エンドレスアドバンス様

特集広告ページご協賛企業様

INDEX

- P81 デザインラボ
- P82 SYMS RACING
- P82 アストロプロダクツ
- P83 関東車輛株式会社
- P83 株式会社ジェイシーディープロダクツ

maxwiper
RACING BLADES

www.maxwiper.com

SYMS

世界で誇りをした経験が
"本物"を作り出す

COX BODY DAMPER Setting by SYMS
SYMS SACHS RACING DAMPER SYSTEM
AIR INDUCTION BOX

ラッピング・プロテクションフィルム
ラッピング・プロテクションフィルム
ラッピング・プロテクションフィルム

各種フィルム、施工ツールはPPFSHOPにて購入可能
PPFSHOP: <http://www.ppfshop.net>

DIY. 応援します! 法人、個人、関係事業者様 無料可! 各種受付中!
個人のお客様も購入可能!

レーシングカー イベント用車両 一般車両

各種フィルム、ステッカー施工承ります!
スポンサーステッカーも1枚より製作可能です!
ネット注文可能です!
ラッピング・デザインからお任せください!
まずはお気軽にご相談ください!

DESIGN Lab inc.
株式会社 デザインラボ
TEL: 0588-89-4341 E-mail: info@designlab.co.jp

Advanced A.S.H.
アッシュ、その性能は常に進化を続けている。

高級RACINGライティング
TS ATF VPS ATF
A.S.H. Motor Oil Series

JCD PRODUCTS

ASTRO PRODUCTS
アストロプロダクツ

工具・DIY・ガレージ用品の専門店

We do hope that more people enjoy car and motorcycle repair work!

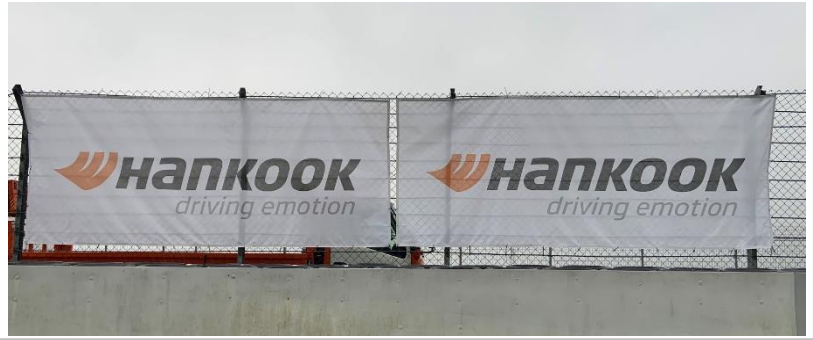
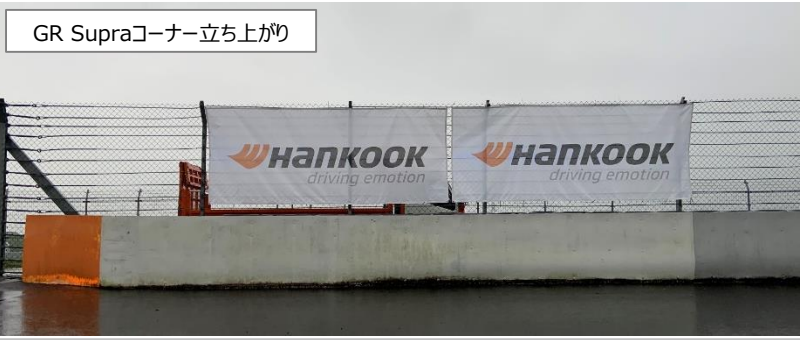
様々な電動工具を共通バッテリーで使用できる!!
Li-ion 18Vシリーズに新たなラインアップが続々登場!!

来るたび新発見、ワクワクがいっぱい!!
アストロプロダクツは北海道から沖縄まで、全国180店舗以上

www.astro-p.co.jp

株式会社デザインラボ様 / SYMS RACING様 / アストロプロダクツ様
関東車輛株式会社様 / 株式会社ジェイシーディープロダクツ様

バナー広告



2021年シーズンからのタイヤサプライヤーとなった「ハンコックタイヤ」。今大会では300RとGR Supraコーナーの2か所に臨時バナー広告をご掲出いただきました。

HOSPITALITY REPORT



HOSPITALITY

クリスタルルーム

トヨタ自動車株式会社様



埼玉トヨペット株式会社様



トヨタ・コニック・プロ株式会社様



ビー・エム・ダブルユー株式会社様



株式会社イー・ビー・アイ・マーケティング様



富士スピードウェイプレミアムラウンジ



クリスタルテラス

林テンプ株式会社様



ピットビルA棟2階に位置する「クリスタルルーム」、3階に位置する「クリスタルテラス」は富士スピードウェイが誇るメインストレートを一望することができる位置にあります。今大会では、販売店様やスポンサー様をご招待いただく企業様、メディアの控室兼記者会見場としてご利用いただく企業様、チーム関係者の控室としてご利用いただくなど、各企業様のご利用目的に応じて特別な空間をご提供することができました。「NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レース」では、お部屋を24時間ご利用いただけるため、一日を通してゲストに快適な空間をお楽しみいただきました。

プラチナルーム



プラチナルームご利用企業様

藤壺技研工業株式会社様／株式会社イー・ピー・アール様／三友商事株式会社様
一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会様／株式会社セブン様

パドックスイート



パドックスイートご利用企業様

トヨタ自動車株式会社様／ケイツープラネット株式会社様／株式会社イーエスレーシング様／Kingelt株式会社様
株式会社アドヴィックス様／BOWWOW株式会社様／株式会社イー・ピー・アール様／株式会社エンドレスアドバンス様
埼玉トヨペット株式会社様／株式会社セブン様／株式会社ニルズ様／NEXUSホールディングス株式会社様

グランドスタンド最上階に位置する「プラチナルーム」は、メインストレートで繰り広げられるバトルを専用テラスから観戦することができ、今大会はスポンサー様やゲストをご招待いただきました。「パドックスイート」はピットビルA棟横に位置し、24時間ご利用いただけることからチーム関係者やゲストの休憩所として活躍しました。

トヨタ自動車株式会社様 (トヨペット100Rコーナー 芝生エリア)



林テレンプ株式会社様 (Cパドック 芝生エリア)



「トヨペット100Rコーナー芝生エリア」では、トヨタ自動車株式会社様に専用観戦エリアを設置いただきました。今大会では企業様にご招待したメディアに24時間レースの楽しみ方を知っていただくことを目的とし、ドリンクサービス等のおもてなしをしながらレースの楽しみ方を知っていただける機会となりました。「Cパドック 芝生エリア」では、林テレンプ株式会社様の従業員向け専用エリアとしてご利用いただき、キャンプやBBQをしながら思い思いの観戦スタイルでレースをお楽しみいただきました。

MEDIA REPORT



MEDIA REPORT

世界初となる「水素エンジン」搭載のレーシングカー「ORC ROOKIE Corolla H2 concept/RROOKIE Racing」の参戦により様々なメディアから注目され、多くの媒体に過去に無い規模で富士SUPER TEC 24時間レースが取り上げられる結果となりました。

雑誌

◆4月26日発売『ベストカー』



◆5月8日発売『auto sport』



◆5月10日発売『ベストカー』



◆5月20日発行『Driver』



◆6月4日発売『auto sport』



4月23日 (金) ベストカー

86400秒のドラマを見送す！ 今年も富士に日本唯一の24時間レースがやってくる

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

4月30日 (金) くるまのニュース

トヨタはなぜ水素エンジンに挑戦？ 内燃機関の行く末は

トヨタは、2021年4月23日に開催した「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月1日 (土) clicccar

トヨタの「水素エンジン」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月21日 (金) : 中日スポーツ

【スーパードライバー3戦】富士山パイクに国内唯一の24時間レース。有力選手も加わり9クラス52台が優勝を目指し熱いバトル

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月22日 (土) : 朝日新聞

トヨタ、水素エンジンでレースに挑戦 脱炭素へ開発加速

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月22日 (土) : 日テレNEWS24

【トヨタ社長兼社長】世界初、水素エンジン車で挑む24時間耐久レース—その狙いは

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月22日 (土) : Impress Watch

モリゾウと豊田章男社長、自動車業界100万人の雇用と内燃機関の未来を水素カーローに込めて走る

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月22日 (土) : motorsport.com

水素エンジン搭載「カローラスポーツ」 駆るドライバーたちが感じた、モーターレースの興奮の裏返し。 「このマシンには未来がある」と小林可夢偉

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月22日 (土) : 毎日新聞

トヨタの水素エンジン車 24時間耐久レースに出場 世界初

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月22日 (土) : 朝日新聞

トヨタ、水素エンジンでレースに挑戦 脱炭素へ開発加速

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月23日 (日) : 静岡新聞

トヨタの水素エンジン車 24時間耐久レースに出場 世界初

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月23日 (日) : autosport web

トヨタ、アシントン多発、渡辺の24時間レース、DAISHIN GT3 GT-Rが制する【スーパードライバー3戦】水素エンジン搭載「カローラスポーツ」

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月23日 (日) : Car Watch

富士24時間、水素カーローラ35周回で24時間を完走 総合優勝は1号車 DAISHIN GT3 GT-R

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月23日 (日) : 読売新聞

トヨタの水素エンジン車 24時間耐久レース完走—豊田社長もドライバー参加

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月23日 (日) : KYODO

水素エンジン車、耐久レース完走 世界初、トヨタ量産に向け始動

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月27日 (木) : 辻野七朗

マスコミがこぞ報道した「トヨタの水素エンジン」。なぜここまで注目されたのか？

トヨタ自動車は、開発中の「水素エンジン車」で、24時間耐久レースに挑戦する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

【写真】トヨタ自動車が開発した水素エンジン車「トヨタミライ」が、24時間耐久レースに出場する。水素エンジンの仕組みはガソリンエンジンとほぼ同じだが、水素が燃料で二酸化炭素(CO2)がほぼゼロ。 「脱炭素」を実現する新技術の開発を進めようとしている。

5月23日(土)~24日(月) : 「JSPORTS/オンデマンド」

ライブ配信



小林 可夢偉
32 ROOKIE Racing



Pos	CLASS	C.P.	NO.	NAME	CLUB	LAP	DEL.	INT.
27	353	4	39	石川 和典	DP-28-Winner RC360 TWS	60	0laps	1:58.2
28	353	5	244	D&B 藤田 隆	QUEEN EYES 342	60	0laps	2:07.0
29	353	6	41	C大塚 拓海	DP-28-55Gage RC350 TWS	60	0laps	17:18.5
30	352	3	7	C大塚 康介	豊田-HI-VARD/D&B EV010	60	0laps	19:58.2
31	352	4	6	石川 和典	豊田-HI-MEDICAL COLLEGE010	59	0laps	1:58.2



5月24日(月) : 「FNN Live News α」

Live News α
23:49



脱炭素へ新たな選択肢に

水素エンジン車でレース参戦 トヨタの狙い



水素エンジン車でレース参戦 トヨタの狙い
脱炭素へ新たな選択肢に

トヨタ自動車
豊田章男社長

(水素エンジン開発の)ゴールは
カーボンニュートラル



SNS RESEARCH

「2021年 NAPAC 富士SUPER TEC 24時間レース」において、お客様の声を吸い上げるためTwitterにおける投稿内容の調査を実施いたしました。今大会は「水素エンジンカローラ」という話題となるトピックがあったことから、昨年と比較して各項目ともに投稿数が大きく増加する結果となりました。

Twitter投稿調査

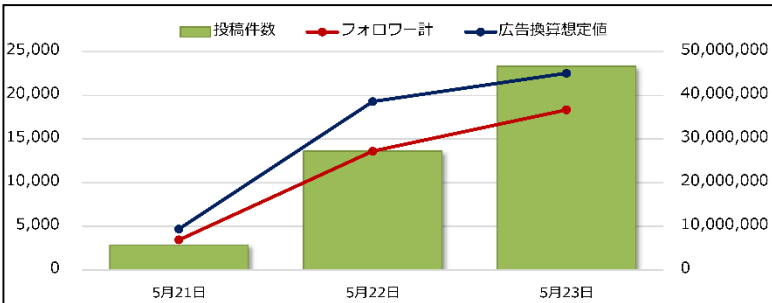
- 調査対象：ハッシュタグ2種類の投稿のすべて（写真の有無に限らず）
 - ① #S耐 ② #富士24時間
- 調査日程：2021年5月21日（金）～2021年5月23日（日）の3日間
- 方法：期間内すべての投稿の中から「いいね数」「リツイート数」を算出

① #S耐

「#S耐」の結果を投稿日別に「投稿件数」「フォロワー計」「広告換算想定値」も項目で表示

投稿日	投稿件数	フォロワー計	広告換算想定値
5月21日	2,871	6,902,510	¥9,396,100
5月22日	13,629	27,210,483	¥38,580,195
5月23日	23,303	36,677,644	¥45,051,077
総計	39,803	70,790,637	¥93,027,372

◆ 上記表をグラフ化



◆ 一部投稿のご紹介

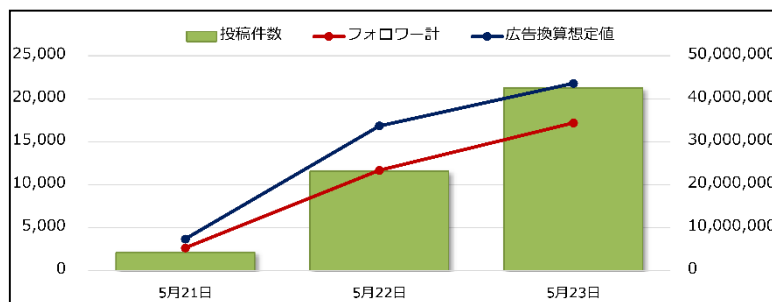


② #富士24時間

「#富士24時間」の結果を投稿日別に「投稿件数」「フォロワー計」「広告換算想定値」も項目で表示

投稿日	投稿件数	フォロワー計	広告換算想定値
5月21日	2,094	5,271,617	¥7,343,869
5月22日	11,547	23,323,623	¥33,657,189
5月23日	21,249	34,361,810	¥43,569,108
総計	34,890	62,957,050	¥84,570,167

◆ 上記表をグラフ化



一部投稿のご紹介



